

平成 25 年 7 月

なばり市議会だより

No. 69

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6 月 9 月 12 月 3 月 の定例会をクローズアップ

編集／議会広報特別委員会 発行／名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台 1・1 ☎ 63・7834～5 ㊚ 64・8870 ✉ gikai@city.nabari.mie.jp

市内 3 小学校の統合に向け条例を可決

6 月定例会（第 356 回）は、6 月 10 日開会、26 日閉会の 17 日間の日程で行われた。提出された議案は、条例改正 4 件、平成 25 年度一般会計補正予算 1 件、専決処分にかかる報告 2 件、意見書提出にかかる議員提出議案 2 件である。

これらの議案は本会議・常任委員会で慎重に審議し、全 9 議案を可決した。一般質問は 3 日間行われ、9 議員が登壇し市政全般にわたる質疑を行った。

補正予算

補正予算は、一般会計のみで 1740 万円の減額補正を行い、減額後の平成 25 年度予算総額は 238 億 2960 万円となった。

滝之原小学校、錦生小学校、国津小学校の統合について

「名張市市立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例」は、平成 26 年 4 月 1 日から滝之原小学校を比奈知小学校に、錦生小学校を赤目小学校に、国津小学校をつつじが丘小学校に統合するためのものです。当市議会では教育民生委員会と全員協議会で協議を重ねた結果、統合に向けての条例改正案を可決しました。



滝之原小学校



錦生小学校



国津小学校



名張西高校



名張桔梗丘高校

市内普通科県立高等学校の統合について

●これまでの協議などの経過

平成 24 年 4 月 10 日	「伊賀地域高等学校再編活性化推進に関する要望書」を知事、県議会議長に提出
5 月 28 日	全員協議会において、県教育委員会から説明を受ける
10 月 29 日	「市内普通科県立高校統合についての要望書」を伊賀地区選出県議 5 人、県教育長、伊賀地域高等学校活性化推進協議会会長に提出
12 月 20 日	「市内普通科県立高校統合についての意見書」を知事、県教育長に提出
平成 25 年 3 月 14 日	平成 28 年度、名張桔梗丘高等学校と名張西高等学校を統合し、名張西高等学校校地に新設校を設置することを県教育委員会が発表
3 月 25 日	「市内普通科県立高等学校統合に関する議長声明」を表明
4 月 9 日	名張市選出県議と名張市議会議員との懇談会を開催
5 月 9 日	全員協議会において、県教育委員会から説明を受ける
6 月 3 日	「伊賀地域高等学校の再編活性化についてのお願い」を、名張市議会議長から伊賀市議会議長に提出

伊賀地域高等学校の再編活性化については、当市議会の重要課題として位置付け、協議を重ねてきました。

当市議会は統合を否定するものではありません。しかし、伊賀地域全体の枠の中で、現在、三重県教育委員会が発表している再編内容により、本当に活性化した高等学校になり得るのかを、伊賀地域の市民、生徒の立場に立って、真摯に検討する必要があると考えます。



県議との懇談

Q & A

9 議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します (一部抜粋)。
掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

一般質問

● 防災・建設・上下水道・環境

清流クラブ

田合 豪 議員



Q 防災訓練の想定根拠

平成 25 年 9 月 22 日に名張市総合防災訓練が計画されているが、訓練の想定では、震度 6 強の揺れ、住宅の全壊・焼失 925 棟、死者・行方不明者 27 人などと想定されている。想定をする以上、それに合う防災計画を作り、5 年などの期間を定めて減災に取り組む必要があると思うがどうか。

A 震度 6 強に対応可能

今回の想定は、南海トラフを震源とする巨大地震が発生した際の想定。それぞれの地域での避難訓練を中心に行う。現在 6 強に耐えられるよう学校の耐震化と上下水道の整備を進めている。市民に不安を与えることのないように計画を立て、減災に取り組んでいく。



清流クラブ

常俊 朋子 議員



Q 移管の実施時期は

公共下水道全体計画と下水道整備マスタープランの見直し計画によるコミュニティプラントの公共移管の実施時期は。



つつじが丘コミュニティプラント

A 移管協議を実施

中央処理区の住宅団地の汚水処理施設の移管については、4 カ所を接続移管しており、残りの住宅団地の汚水施設も順次移管していく。一方、南部処理区の住宅団地の公共管理への移管については、住宅団地の施設所有者、管理組合、自治会役員と移管方針に基づき条件整備の協議を平成 25 年度から行っており、移管条件の整った団地から 26 年度より公共管理していく。

清流クラブ

吉田 正己 議員



Q 柏原工区の進捗状況

県道赤目滝線(柏原工区)は、測量も終了し、平成 27 年の完成に向けて、地権者との交渉予定段階であると考えているが、24 年度は進展がない。現在の進捗状況はどうか。

A 引き続き推進を図る

22 年度は測量を実施し、23 年度には境界同意作業を進めている。引き続き、地権者の協力や同意を得られるようお願いをし、地元関係者、三重県と協議を重ねた上で、事業の推進を図っていく。



県道赤目滝線

公明党

細矢 一宏 議員



Q 浸水被害地域の対策

名張市において、浸水被害は数年に一度の周期で発生しており、地域も固定化している。もはや備える時期を超え、対策を講じる必要がある。国直轄で行っている名張川の改修事業への働きかけと、農水・都市下水などの市管轄施設について、どのような整備計画を立てているのかを問う。



増水時の名張川(鍛冶町橋)

A 局部改良などを検討

名張川の改修事業については、今後も木津川上流直轄改修促進期成同盟会を通じて要望していく。市管轄の排水設備については、計画的に整備し、被害を回避するための短期的な対応として、局部改良も検討している。

清流クラブ

高田 稔嗣 議員



Q 資源循環社会の構築

生ごみ回収を、平成 22 年秋・23 年初夏の 2 回、約 3 千世帯、1 千万円の経費で試行したが、良好な結果を得られず終わった。生ごみ処理機利用者の乾燥生ごみ買い取り換金施策を直売所で試行することを提案する。消費者、生産者、販売所の三方よしの生ごみ処理施策が行えると考え。

A 研究したい

直売所などでの乾燥生ごみと商品の交換は、資源循環やごみ減量化の観点から一手段と考えられるが、体制や仕組みなど検討すべき課題もあり研究したい。



生ごみ処理機

●スポーツ・健康福祉

●くらし・まちづくり

心風会

川合 滋 議員



公明党

石井 政 議員



日本共産党

橋本 マサ子 議員



心風会

柳生 大輔 議員



Q 国体の名張会場は

平成33年に第76回国民体育大会が昭和50年以来46年ぶりに三重県で開催される。正式36種目の内8種目が津市・伊勢市などで開催との内定が出ているが、名張市として誘致はしないのか。国体での名張市出身選手の活躍を望むが、選手の育成や、競技施設の充実を考えているか。

A 誘致に取り組む

県種目団体との協議、競技施設の規模などクリアしなければならぬ点があるが、オープン種目も含め名張会場で競技を誘致したい。ロンドンオリンピックで活躍した山口螢選手のような名張市出身の選手の活躍は、市民の元気につながる。選手の育成に努めていく。三重国体は、既存の施設活用が基本となっているが、施設の充実に限られた予算の中で精一杯努力する。



Q 風疹予防接種の助成

妊婦が風疹に感染すると、出生児が先天性風疹症候群にかかり、目・耳・心臓などに障害が出るおそれがある。女性に感染予防に必要な抗体を、妊娠前に獲得しておくことが重要だ。本年春から例年になく風疹が流行している。市としても、風疹予防の対策が急務だ。今後の対策を問う。

A 助成実施に向け準備

県は、先天性風疹症候群を防止するための緊急措置として、妊娠を予定または希望する女性と、妊婦の夫及び同居する家族がワクチンを接種する費用を、市町と共に助成するとしている。市としても議会と相談し、県の制度を基本として、ワクチン接種の費用助成をする方向で準備を進める(※1)。



Q TPP参加に反対

政府がすすめているTPP(※2)参加に対して、県内の医療・農業など、9団体から反対の請願が届いている。名張市の農協・農業委員会も反対だ。TPPは全ての関税撤廃が原則で、例外が認められる保証がない。壊滅的な打撃を受ける農業は、これまで進めてきた地産地消は破壊され、食の安全も失われる。医療面では、保険が適用されない治療が増え、お金がなければ病院にも行けなくなる。暮らしを壊すTPP参加に反対をするべきだ。

A 転機でチャンスだ

名張の農業は経営体の確保と新規の参入が必要で、大きな転機でチャンスだ。攻めの農業と選択の医療で乗り切れると推測できる。



Q 目指すまちの将来像

名張地区の現状は、高齢化が激しく人口も減少し、加えて商店商業者が減り空き屋空き地が目立つようになり人の賑いと活気がなくなつた。中でも高齢者が多いため安全安心で住環境の良いまちづくりが必要だ。高齢者が安穩に暮らせる理想のまちづくりを望む。

A 魅力あるまちの実現

名張地区は、市内の中でも、特に高齢化が進み高齢化率も市域全体をはるかに超える33%となっている。さらに高齢化が進むのは明らかだ。そのことを念頭に、名張地区まちづくり推進協議会と連携を図り、さまざまな地域資源を活用して「名張の原風景と人情が息づく魅力あるまち」となるように、高齢者が生き甲斐を感じられるまちを目指したい。



Q & A

その他質問

心風会

幸松 孝太郎 議員



Q 地域の元氣交付金

国の平成24年度補正予算で、経済対策として新たに地方負担を軽減する交付金の仕組みを立ち上げた。この「地域の元氣臨時交付金」総額1兆3980億円における名張市の交付限度額とその有効活用について伺いたい。

A 1億円を有効に活用

地域に元氣を与える目的の交付金であり、総額約1億6千万円が交付される。この6月補正で2つの駐車場整備事業に活用した。残り1億円の交付金は、9月補正として緊急性の高い事業や新年度以降に予定していた建設事業など、有効に活用したい。

日本共産党

三原 淳子 議員



Q 保育士の処遇改善

認可保育所の安心の保育を維持するため、企業株式会社の参入を認めず、保育士の仕事に見合う報酬・休日の取得、スキルアップのための研修を確保し、働き続けられる労働環境をつくることを求める。

A 手当てなどで賃金引上げ

認可保育所はこれまでどおり社会福祉法人、学校法人での運営とする。安心こども基金を使い、保育士一人当たり年平均4万7千円の手当などを民間保育所へ交付し、労働環境の整備を支援する。

※1 風しん予防接種の助成は始まっています。 ※2 TPP…環太平洋戦略的経済連携協定

無党派

浦崎 陽介 議員



Q 公園混雑解消を早く

滝之原から比奈知へ向かう県道名張青山線は一部狭く、危険な箇所がある。現在調査中の公園混雑解消のため、地籍調査を早期に実現し、安全を確保してほしい。三重県は道路整備を行う準備はできていると聞いている。

A 作業を進めている

滝之原当該地域の地籍調査は現在作業を進めている。道路整備については、名張市が公園混雑の解消を行い、その後三重県が道路改良事業を行う。

清流クラブ

豊岡 千代子 議員



Q 道徳教育の方向性は

「道徳教育総合支援事業」は道徳教育の質の向上により一層の充実を図ることだが、子どもたちを取り巻く社会環境はいじめや体罰など厳しい。市内小中学校の現状とその方向性を問う。

A 指導力向上に努める

名張市の道徳教育の授業時間数は、ほぼ全国平均並みで36時間となっている。教材として主に「心のノート」を使用し、日常生活の中にも道徳に関する事柄を取り入れている。今後は価値観の押し付けではなく、自らが進んで楽しく学べるよう指導力の向上に努める。

第356回定例会 審議結果

全会一致 議案

専決処分した事件(名張市市税条例の一部改正)の承認/専決処分した事件(名張市国民健康保険条例の一部改正)の承認/平成25年度名張市一般会計補正予算(第1号)/市長及び副市長の給料並びに旅費等に関する条例の一部改正/名張市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正/地方自治体が行う風疹予防接種費用の公費助成に対する財政措置等を求める意見書の提出/地方公務員給与に係る地方交付税削減に関する意見書の提出

表決が 分かれた 議案

①職員の給与に関する条例の一部改正/②名張市市立学校の設置に関する条例の一部改正

会派	無党派	日本共産党			清流クラブ			公明党				心風会			清風クラブ				
議員名	浦崎	三原	橋本	豊岡	高田	田合	富田	細矢	吉住	石井	幸松	森脇	川合	柳生	常俊	森岡	吉田	福田	山下
①	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員

請願

- ①風疹の予防接種費用に公費助成を求める請願…採択
- ②TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)への参加に反対する請願…不採択
- ③地方公務員給与に係る地方交付税削減についての請願…採択
- ④消費税増税を再検討する意見書の採択を求める請願…不採択
- ⑤年金額2.5%の削減の中止を求める請願…不採択

②、④、⑤は、日本共産党会派の橋本議員と三原議員が賛成

近畿大学工業高等専門学校と名張市・ 名張市議会との懇談会

懇談日 4月12日(金) 場所 特別委員会室
近大高専神野校長はじめ学校関係者から、「名張の近大高専を地域で育てよう」をテーマに高専誘致後の状況説明を受け、入学者の確保や民産学官の連携など、引き続き協力していくことを確認しました。



名張西保育園と教育民生委員会との 懇談会

懇談日 5月16日(金) 場所 名張西保育園
平成22年4月から民営となった名張西保育園を訪問し、市内で唯一実施している休日保育の運営状況などについて園長と懇談を行いました。保育現場のさまざまな課題を再認識することができました。



産業建設委員会による 木材市場現地視察

視察日 5月17日(金)
場所 マルタピア協業組合(伊賀市北山)
名張市における林業や木材流通の現状を調査するため、原木市場「マルタピア協業組合」を視察し、同組合の事業概要や木材流通の説明を受けました。



平成25年度伊賀広域防災拠点活動訓練

訓練日 5月26日(日)
場所 伊賀広域防災拠点(上野農業高校跡地)
3月に完成した伊賀広域防災拠点施設において、当市議会議員も参加するなかで、関係機関が物資やけが人のヘリコプター搬送などの広域災害に対応する訓練を行いました。



懇談 視察 訓練

名張点訳グループ「あかり」の皆さんと 議会広報特別委員会との懇談会



懇談日 5月7日(日)
場所 元田辺三菱製薬(株)名張第1研修棟
名張点訳グループ「あかり」の皆さんは「広報なばり」や「なばり市議会だより」の点訳にご協力をいただいています。懇談会では、皆さんの点訳に対する思いやこれまでのご苦労を伺うことができました。なお、「広報なばり」「なばり市議会だより」の点訳版は市民ロビーなどにも設置しています。

議員の表彰

田合 豪 議員

10年以上市議会議員の職にあるものとして、全国および東海市議会議長会会長から表彰を受けました。

あれっ こわあ〜い。
市議会もFB始めてんげなあ〜。



フェイスブック
発信中

<https://www.facebook.com/nabarishigikai>

9月

議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。
一般質問はケーブルテレビで放映されます。

5日(金) 開会	18日(金) 決算特別委員会(一般・特別会計)
10日(金) 一般質問	19日(金) 決算特別委員会(企業会計)
11日(金) 一般質問	20日(金) 総務企画委員会
12日(金) 一般質問	24日(金) 教育民生委員会
13日(金) 補正予算	25日(金) 産業建設委員会
17日(金) 決算	30日(金) 採決